

# 赤堀小の窓

## 教育目標

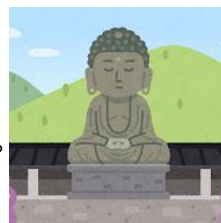
やる気：意欲的な子ども

思いやり：協力し合う子ども

ねばり：最後までやりぬく子ども

## 修学旅行

11月20日(水)・21日(木)の二日間、6年生が修学旅行に行ってきました。二日間とも午前中に雨が降り気温が下がりましたが、6年生は寒さを吹き飛ばし、元気いっぱい楽しく過ごしてきました。



詳しくお伝えしたいところですが、盛りだくさんの内容のため、鎌倉班別行動のほんの一部だけお伝えします。

班行動スタートの建長寺では、重厚な三門や総門をくぐる毎に、タイムスリップしていくような気持ちになります。子供たちは、楽しみにしていた鎌倉の探検がはじまることに、ワクワクとドキドキが抑えきれない様子でした。

鶴岡八幡宮では、本宮から若宮大路や鎌倉の町並みを見渡し、当時の人々の思いを想像することができました。

江ノ電の鎌倉駅では、慎重に切符を買う子供たちの姿がありました。発券機に向かい、『子ども』のボタンを押すこと、『100円』のボタンを押すことなど、友達とよく確かめて操作していました。



ゴールの高徳院では、大きな大仏に迎えてもらい、そのずっしりとした佇まいに感動しているようでした。ゴールをしてやり遂げた達成感も重なって、子供たちの表情がとても満足そうでした。

この二日間、子供たちは貴重な経験をして、大きく成長しました。かけがえのない仲間と、かけがえのない思い出を作ることができました。

子供たちの体調管理や当日の送迎、荷物の準備等、ご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

## 二者面談 お世話になりました

11月25日(月)から29日(金)に行われた二者面談では大変お世話になりました。

今回の面談は、希望者を対象として実施いたしました。一家庭あたり15分程度でしたが、保護者の皆様との貴重な情報交換の機会を設けることができました。学校での学習面や生活面、家庭学習や生活習慣など、状況を共有する中でお子さんのよりよい支援の方法を考えることができました。お忙しい中、ご都合をつけていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。子供たちのよりよい成長のためには、保護者の皆様と学校との連携は欠かせません。今後も、お子さんの気になることがありましたら、遠慮なくご相談いただければと思います。



### 【4年生が合唱を発表しました】

11月14日(木)、4年生が伊勢崎市小・中・特別支援学校合同音楽会で合唱「小さな勇氣」「受けて立つ!!」を発表しました。

メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎の大ホールのステージに立つ4年生は、少し緊張した様子でしたが、歌い出すと堂々としたものでした。4年生らしい、まっすぐで透明感のある、澄んだ歌声がホールいっぱいに響き渡りました。



### 【ペース走記録会】

12月3日(火)・4日(水)にペース走記録会を行いました。

両日とも穏やかな晴天の下で、子供たちは大変よくがんばっていました。

この日に向けて、体育の時間や行間のなかよしタイムで練習をしてきました。どのくらいの速さでかけ足をすれば、続けて走れるかを工夫してきました。

記録会当日は、普段より少し速いペースでかけ足を続けられた子供が多くいました。友達や保護者の方々の応援のおかげで、普段以上の力を発揮できる子供が多くいました。

子供たちは、それぞれが目標を持って取り組んでいますので、「今日は〇〇m走れた。」と、結果と自らのがんばりに満足そうでした。

ペース走は、自分のペースで無理なく運動し、体を動かすことの心地よさを味わうことのできる運動です。そして、全身持久力を高めるのに適した運動です。ご家庭でも、安全に体を動かせる場所があれば、冬場の運動不足の解消に、また気分転換に、お子さんと一緒にペース走に取り組んでみてはいかがでしょうか。



### 【3年生がはたおり体験をしました】

12月5日(木)、3年生が『はたおり体験』に出かけてきました。

子供たちは、緋の郷に設置された『はたおり機』を実際に動かして、コースターを作りました。職員の方に教えていただきながら、集中して粘り強く作業を続けて、色鮮やかで素敵なコースターに仕上げました。

事前の『ざぐり体験』と今回の『はたおり体験』を通して、子供たちは当時の人々の苦労や努力を感じ取ることができました。そして、伊勢崎市の伝統や文化を学ぶことができました。

## 二学期のまとめをしっかりと

二学期も残りわずかとなってきました。学校では、これまでの自分のがんばりを振り返り、自らのよさを実感したり課題を確認したりして、新たな取り組みにつなげていく「まとめ」も、しっかり行っています。ぜひ、ご家庭でも、お子さんと一緒に家庭学習や家庭生活についての「まとめ」をしていただければと思います。まとめをしっかりとすることで、冬休みの取り組みや三学期のスタートがより良くなると思います。